



カトリック中央協議会
CATHOLIC BISHOPS' CONFERENCE OF JAPAN

会 報

《2021年7月号（589号）》

目 次

報 告

・ 常任司教委員会	1
・ 典礼委員会	3
・ 諸宗教部門	4
・ 難民移住移動者委員会	5
・ カリタスジャパン	7
・ 正義と平和協議会	8
・ 日本キリスト教連合会（日キ連）	9
・ 部落問題に取り組むキリスト教連帯会議（部キ連）	10
・ 子どもと女性の権利擁護のためのデスク	10
・ HIV/AIDS デスク	11
・ 中央協議会事務局（総務）	12

常任司教委員会

■5月定例常任司教委員会

日 時 2021年5月13日（木）10：00－12：00

場 所 ウェブ会議

出席者 委 員 7人

事務局 8人

報 告

1. 新駐日教皇大使着任日程について

駐日教皇庁大使館トゥミル臨時代理大使より高見三明大司教あてに、新大使のレオ・ボッカルディ大司教は4月27日にイランを発ち、日本への到着は7月初旬になる通知が届いた。

2. 5月の聖母月に新型コロナウイルス感染症（COVID-19）終息を祈る呼びかけについて

教皇フランシスコは5月の「聖母月」を通して、新型コロナウイルス感染症のパンデミックの終息を願ってロザリオの祈りを唱えるよう全世界に呼びかけることを、4月21日、教皇庁新福音化推進評議会がプレスリリースで明らかにした。教皇は5月1日に祈りの月間の開始を告げ、31日に閉幕を宣言する。5月には毎日、世界30カ所の聖母聖堂などでのロザリオの祈りがバチカンの公式メディアを通してライブ配信される。日本では、5月21日（日本時間18時）に収録する被爆マリア像―長崎の浦上教会でのロザリオの祈りが配信される。

3. 祖父母と高齢者のための世界祈願日の通達について

教皇庁信徒・家庭・いのちの部署から、高見三明大司教あてに、毎年7月第4日曜日（2021年は7月25日）に制定された「祖父母と高齢者のための世界祈願日」に関する通達が届いたので、全司教に通知した。書簡には、この日の取り組みの必要性を司教協議会から各教区・小教区・諸団体に伝えてほしいこと、6月中旬から同部署のウェブサイトで準備のためのツールを開発することが掲記されている。また、司教協議会としての高齢者担当を通知するようにとの依頼には、新福音化委員会家庭部会担当の中野裕明司教名を伝える。

4. 『ローマ・ミサ典礼書』日本語版認証手続きの進展について

新しい『ミサ典礼書』の早期認証を進めるために、教皇庁典礼秘跡省次官のアーサー・ローチ大司教と典礼委員会委員長の白浜 満司教が行ったオンライン会議の内容が報告された。同次官は日本からの提出書類に早急に認証の手続きを行いたい意向があるので、典礼秘跡省から新たに指摘された箇所を整え、早急に再提出する。

5. 教皇庁人間開発のための部署とのウェブ会議について

4月14日に、教皇庁人間開発のための部署のピーター・コドボ・アピア・タークソン枢機卿の呼びかけにより COVID-19 パンデミック下にある教会の対応に関してのウェブミーティングが行われた。日本からは、高見三明大司教、菊地 功大司教、勝谷太治司教、ウェイン・バーント司教、成井大介司教が参加し、その内容が報告された。

6. アジア司教協議会連盟（FABC）人間開発局主催のウェブ会議について

4月28日に FABC 人間開発局主催でおこなわれた FABC50 周年総会準備のためのウェブミーティングに参加した菊地大司教から報告が行われた。

7. ロシア正教会書籍邦訳版発行について

モスクワ総主教庁ロシア正教会渉外局長からの依頼に応じて紹介した教友社より、正教会関連の邦訳書籍3冊が発行された報告と礼状が高見三明大司教あてに届いたことが報告された。

審 議

1. 「聖ヨセフの連願」に挿入する新しい呼びかけについて

2021年5月1日付の司教協議会会長あて書簡をもって、教皇庁典礼秘跡省が「聖ヨセフの連願」に7つの呼びかけを加えるようにとの教皇フランシスコの意向を通知したことを受け、典礼委員会から提出された「聖ヨセフの連願」に新たに加えられる呼びかけの日本語訳と挿入箇所、ならびに公表の仕方を承認した。

2. 秘跡執行にかかわる会衆用冊子の取り扱いについて

あかし書房が廃業したことによる会衆用『キリスト教入信式のしおり』ならびに『堅信式のしおり』については、中央協議会ウェブサイトで全文公開することが決定したが、『キリスト教入信式のしおり』に掲載されている「諸聖人の連願」の楽譜は著作権の関係で掲載せずに対応を行う。

3. 2021年日韓司教交流会延期について

2021年の日韓司教交流会の日程として11月16日－18日を予定していたが、COVID-19が終息しない現状があるため、今年の交流会も延期することを韓国司教協議会に通知する。

4. 日韓和解と平和プラットフォーム「米国の政府及び市民社会への日韓市民共同アピール」の米国カトリック司教協議会への送付と協力要請について

正義と平和協議会から提案された日韓和解と平和プラットフォーム「米国の政府及び市民社会への日韓市民共同アピール」を日本カトリック司教協議会会長名で米国カトリック司教会議に送り、米国大統領への送付の協力を要請する要望については、同プラットフォームの共同代表名で直接、アメリカ合衆国バイデン大統領にアピール文を送付し、必要に応じて日本の司教協議会会長からその旨、米国司教協議会に内容を伝えることとした。

5. 2021年7月司教総会でのハンセン病問題冊子内容紹介の要望について

「ハンセン病問題冊子『すべてのいのちを守る教会をめざして—ハンセン病問題 過ちを繰り返さないために』(仮題)」の内容を2021年7月の司教総会で紹介したいとの社会司教委員会からの提案については、同司教総会において勉強会の時間を設けて対応を行う。

典礼委員会

■定例会議

日 時 2021年5月17日(月) 10:00－15:15

場 所 ウェブ会議

出席者 11人

報 告

1. 「聖ヨセフの連願」に挿入する新しい呼びかけにかんする報告

本年5月1日付で教皇庁典礼秘跡省より、「聖ヨセフの連願」に新しく7つの呼びかけを加えるようにとの教皇フランシスコの意向が通知された。5月の常任司教委員会で承認を受けた掲記連願をカトリック中央協議会ウェブサイトで公表する。

審 議

1. 『ローマ・ミサ典礼書』日本語版認証手続きの進展を受けての対応について

本年5月4日、教皇庁典礼秘跡省次官のアーサー・ローチ大司教と白浜委員長がウェブ会議を行い、2014年3月に提出していた「ミサの式次第」などの4つの日本語テキストの認証手続きを早急に進めることが合意された。それを受けて、修正した掲記テキストの早期提出の必要性を確認し、「認証」後の新しいテキストの使用開始までのスケジュール案について検討を行った。

2. 一般ローマ暦に加えられる祝祭の公式祈願について

本年4月に常任司教委員会に提出した掲記祈願のうち、修正を依頼された「聖グレゴリオ(ナレク)修道院長」「聖ヨハネ(アビラ)」両教会博士のミサの集会祈願について検討を行った。今会合で出された意見をもとに修正し、6月の常任司教委員会の承認を得た後、「ミサ典礼書補遺」としてカトリック中央協議会ウェブサイトに掲載する予定。

3. 聖歌の認可申請への対応について

前回会合を受けて修正した聖歌の認可申請手続きについての案内および「申請書」のフォームを、3月19日からカトリック中央協議会ウェブサイトで公開している。今会合までに申請された作品についての報告を受けて、今後の対応方法などを確認した。

4. 2021年度全国典礼担当者会議について

本年9月に開催予定の掲記会議について、各教区典礼担当者への案内、プログラムなどの確認を行った。今回は新型コロナウイルス感染症拡大の状況を考慮し、9月6日－7日にオンラインで開催する。テーマは審議1.を受けて変更し、「新しい『ローマ・ミサ典礼書』の実施に向けて」とする。

意見交換

「教会の祈り」電子版の表示のあり方について

掲記議題にかんして、作業担当者から具体的なオンライン画面についての説明を受け、意見交換を行った。今会合で出された意見をもとにさらに内容を整え、将来の公開に向けて準備を進める。

次回日程 臨時会議 2021年6月7日(月) 10:00－15:00 ウェブ会議
定例会議 2021年7月26日(月) 10:00－15:00 ウェブ会議

■『ミサ典礼書』改訂委員会

日時 2021年5月25日(火) 9:15－12:30

場所 ウェブ会議

出席者 5人

審議

1. 「ミサの式次第」改訂日本語訳などの認証手続きの進展を踏まえて、今後、当委員会が担当する具体的対応について検討した。
2. 前回に引き続き、年間の入祭唱・拝領唱の日本語訳を検討した。

諸宗教部門

■第2回会議

日時 2021年5月7日(金) 13:30－15:30

場所 ウェブ会議

出席者 11人

報告

1. 前回会議の主な事項を以下のとおり確認した。
 - (1) 諸宗教部門の目的、方針について
 - (2) 2021年度の活動計画について
 - (3) マイケル・ルイス・フィッツジェラルド枢機卿来日について
 - (4) 『諸宗教の連帯による傷ついた世界への奉仕』日本語コメント収集方法について
2. 諸宗教部門の目的、方針について、前回会合で合意された「新諸宗教部門目的と活動方針(案)」最終版を確認した。当該資料は7月司教会議案に提出する。

審議

1. 2021年度の活動について
 - (1) マイケル・ルイス・フィッツジェラルド枢機卿来日について、同枢機卿の上京スケジュールに合わせ、部門関係者を対象とした勉強会を開催する。また、コロナ禍で同枢機卿が来日できなかった

た時に備えたプランも合わせて検討する。

(2) シンポジウムについて、下記を確定した。

- ①日程 2021年11月27日(土) 14:00-17:00 (ハイブリッド型)
- ②会場 カトリック麹町聖イグナチオ教会ヨセフホール
- ③収容人数 十分なコロナ対策を備えたうえで40-50人程度(対面参加者)、加えてオンライン参加者を合わせる。
- ④テーマ 「諸宗教の連帯による傷ついた世界への奉仕」
- ⑤内容 諸宗教から複数の講師を招き、文書『諸宗の連帯による傷ついた世界への奉仕』をそれぞれの宗教の立場から分かち合う。
- ⑥講師 神道、仏教、新宗教、キリスト教から各1人ずつ依頼する。

2. 顧問の部門会議参加について

今年度スケジュールでは、第4回部門会議に顧問を招聘することを検討する。

次回予定 2021年8月31日(火) 13:30-15:30 ウェブ会議

難民移住移動者委員会

■第5回全国担当者・ネットワーク情報交換会

日時 2021年5月13日(木) 14:00-15:00
場所 ウェブ会議
出席者 18人

毎月の事務局会議前に、教区担当者・実務者ネットワーク間のオンライン情報交換会を実施している。外国籍の人びとをとりまく各地の状況や活動の報告として、生活困窮者に対する食料支援、シェルター活動について報告された。また、ベトナム人の結婚希望や受洗希望が増える中、ベトナム語の結婚講座、入門講座の必要性が高まっていることが報告された。

アドボカシー報告として、入管法改定審議の進捗状況が共有され、改定を阻止するため、今すべき行動について参加者間で共有した。

■第5回事務局会議

日時 2021年5月13日(木) 15:00-17:00
場所 ウェブ会議
出席者 9人

報告

1. 前回議事録を確認した。
2. 人身取引問題に取り組む部会(タリタクム日本)報告
3. 船員司牧部会(ステラマリス日本)報告
4. APALA(スペイン語話者司牧者の集い)報告
5. 5月12日社会司教委員会拡大合同会議、社会司教委員会定例会議報告
6. 外国人住民基本法の制定を求める全国キリスト教連絡協議会(外キ協)報告

審 議

1. 2021年「世界難民移住移動者の日」の教皇メッセージが発表された。テーマは Towards ever wider “we”、『フラテッリ・トゥッティ』から複数箇所引用されている。今後の準備と『聖書と典礼』コラム執筆依頼について意見交換を行った。
2. 入管法改定案の審議状況、教会内や市民団体との反対キャンペーン進捗を確認し、今後に向けて意見交換した。
3. 11月に開催される正義と平和協議会全国集会大阪大会の分科会企画案を検討した。

■第2回定例委員会

日 時 2021年5月18日(火) 14:00-17:00

場 所 ウェブ会議

出席者 13人

欠席者 2人

報 告

1. 前回議事録を確認した。
2. 人身取引問題に取り組む部会(タリタクム日本)報告
3. 船員司牧部会(ステラマリス日本)報告
4. APALA(スペイン語話者司牧者の集い)報告
5. 新型コロナ・ベトナム人技能実習生ホットライン報告
6. 5月12日社会司教委員会拡大合同会議、社会司教委員会定例会議報告
7. 外キ協関連報告
8. 各地からの報告

審 議

1. 2021年「世界難民移住移動者の日」に向けて、今後の準備と『聖書と典礼』コラム執筆者について検討した。
2. 会議当日に政府の入管法案は事実上の廃案が決まった。これまでの反対キャンペーンを振り返り、外国人の人権を守る入管制度に向けて、今後の取り組みや進め方について意見交換した。
3. 11月の正義と平和協議会全国集会大阪大会の分科会企画案を確認した。この分科会を、2021年度全国研修会として企画することを決定した。その他、オンラインセミナーを必要に応じて開催することを確認した。
4. 今年度の全国担当者・実務者ネットワーク合同会議は、オンライン開催を前提として準備していく。扱うテーマや内容について意見交換を行った。
5. 難民移住移動者委員会がカトリックの委員会として声明や要請に団体賛同する時に、声明などの趣旨からより多くの賛同が求められている場合、各教区センターでも協議の上、決定して団体賛同できることを確認した。
6. 委員会および人身取引問題に取り組む部会(タリタクム日本)が以前翻訳した、教皇庁移住者難民部門『人身取引に関する司牧指針』『難民と移住者への対応 20のアクションポイント』は、委員会訳として公開する。

カリタスジャパン

■第3回援助審査会会議

日 時 2021年5月11日(火) 13:30-15:00

場 所 ウェブ会議

出席者 6人

報 告

1. 5月10日、カリタスマyanmar (KMSS) とのパートナーシップ会議が開催され、KMSS から政変後の状況を聞くとともに、日本が支援している事業について、今後も状況を確認しながら継続していくことを確認した。

審 議

1. 援助審査 下記、海外一般1件と海外緊急3件(コロナ2件、その他緊急1件)、国内災害(東日本大震災)1件の計5件を承認し、海外案件3件、国内案件2件は継続審議とした。
 - (1) カリタスアフリカ 「IDEAS プロジェクト」 20,000ドル
 - (2) カリタスファイザラバード「奨学金プロジェクト」新型コロナ案件として51,400ドル承認。
 - (3) カリタスインド 「COV19 緊急支援」申請額の一部、10万ドル分を新型コロナ案件として承認。
 - (4) カリタスシリア 「紛争被害者支援」緊急案件として10,000EUR 承認。
 - (5) 南三陸ベース 2021年1月-3月の不足分、467,936円を緊急支援として承認。
2. 大船渡ベースから問い合わせのあった前期予算の余剰分の処理について、今後申請予定の活動があれば、そちらの予算として繰り越すことを提案することになった。

次回日程 2021年7月7日(水) 13:30-15:00 ウェブ会議

■第3回啓発部会

日 時 2021年5月20日(木) 12:30-14:30

場 所 ウェブ会議

出席者 12人

報 告

1. 会議開催状況
2. 第4回新型コロナ対策支援報告会「コロナ禍と子ども」(5月15日(土)14:00-16:00)の開催
支援報告①社会福祉法人子供の家アフターケア相談所「ゆずりは」 高橋亜美さん
支援報告②社会福祉法人慈生会「ナザレットの家」 大橋康雄さん
現状報告「こどもの里」 荘保共子さん(カリタスジャパン啓発委員)

「ステイホーム」の推奨により誰とも会わない日々が続く今こそ、子どもたちの成長といのちを守るために、問題に直面している子どもたちと直接つながること、信頼し安心して笑っていられる「居場所」を提供すること、「生まれてきてくれて／生きていてくれてありがとう」というメッセージを揺るがず発信することの必要性が強調された。

3. 日本キリスト教社会福祉学会第61回大会について

開催日 6月25日(金)・6月26日(土) 出席希望の取りまとめを6月7日までに行う。

審 議

1. 全国セミナー（11月3日実施予定）について
実施提案の経緯、ワーキンググループでの検討内容について担当委員より説明があり、必要な事項について審議を行った。
2. 2022年以降のカリタスジャパンの体制について
啓発部会の活動目的、役割、進行中の事務局での検討案のとりまとめ状況を確認し、更に意見交換を行った。

次回日程 2021年7月1日（木）10：30－12：30

正義と平和協議会

■事務局会議

日 時 2021年5月20日（木）13：00－16：00

場 所 ウェブ会議

出席者 6人

報 告

1. 50周年記念誌の進捗状況
2. 声明文 「辺野古新基地建設に、沖縄戦犠牲者の遺骨が収集されないまま眠る沖縄本島の土を使わないでください」（2021年4月23日）
3. 正義と平和ワンポイントメッセージ 第4回
「死刑廃止とカトリック教会」 2021年4月28日 柳川朋毅さん（イエズス会社会司牧センター）
4. 部会の報告
5. ミャンマー祈りと連帯ネットワーク
日本キリスト教協議会の呼びかけで諸宗教の上記ネットワークが立ち上がった。6月に祈りの集いを計画している。
6. 平和をつくりだす宗教者ネット
辺野古新基地建設への沖縄戦戦没者遺骨土砂問題について、4月21日に政府（防衛省、厚生労働省）への申し入れ、その後院内集会を行った。

審 議

1. 正義と平和全国集会大阪大会の分科会参加について
部会、全国会議での課題別ネットワークグループからの分科会参加状況と費用について検討した。
2. 部会（平和のための脱核部会、死刑廃止を求める部会、改憲対策部会）の構成について再検討をしたい。定例委員会にむけて事務局案を検討する。
3. 日韓和解と平和プラットフォームから、「米国の政府及び市民社会への日韓共同市民アピール」について当協議会が今後、米国カトリック司教協議会に働きかけることについて検討した。
4. ミャンマー情勢の悪化について、今後の対応を検討した。

日本キリスト教連合会（日キ連）

■2021 年度総会

日 時 2021 年 4 月 22 日（木）10：00－12：00
場 所 事前書面決議により実施、常任委員によりオンラインにて決議確認
出席者 書面決議 45 人（議員総数 66 人、定足数 34 人）
議 長 1 人

開会宣言

滝田副委員長は書面決議提出が 45 人と確認（定足数 34）、総会の成立と開会を宣言した。

報 告

1. 2020 年度総会議事録承認
総会資料「2020 年度総会議事録」を読み上げ若干の修正の上、承認された。
2. 2020 年度活動報告
(1)2020 年度常任委員会 総会資料「日本キリスト教連合会活動報告」に基づいて報告した。
(2)2020 年度日本宗教連盟（日宗連） 総会資料「日本宗教連盟報告」に基づいて報告した。
(3)2020 年度東京都宗教連盟（都宗連） 総会資料「東京都宗教連盟報告」に基づいて報告した。
書面決議で、都宗連の会計報告で、負担金の合計額に指摘があり、担当委員より都宗連に確認する。報告は、書面決議により承認を確認した。

審 議

1. 2020 年度会計決算承認について
総会資料「日本キリスト教連合会 2020 年度決算（案）」について説明がなされた。
 2. 2021 年度活動計画承認について
総会資料「日本キリスト教連合 2021 年度活動計画（案）」と「2021 年度日本キリスト教連合会予定表」にしたがって説明した。
書面決議で、2021 年度予算案に東京 2020 オリンピック・パラリンピックへの支出があるのに、活動計画に記載がないとの指摘があった。誠にその通りであり、2021 年度活動計画として、都宗連を通して、東京 2020 オリンピック・パラリンピックが開催されることとなれば協力することを本議事録で確認した。
 3. 2021 年度会計予算承認について
総会資料「日本キリスト教連合会 2021 年度予算（案）」について説明があった。
書面決議において、負担金算出について質問があった。日キ連の負担金は 3 年ごとの改定になっており、2018 年－2021 年度までは 2017 年度のキリスト教年鑑の情報に基づき算出されている。2022 年度については、2020 年度、ないしは 2021 年度のキリスト教年鑑の情報に基づき算出されることを確認した。
 4. 加盟申請追認について
以下の団体からの加盟申請について、常任委員会において受諾し、総会での追認を審議した。なお議題に「多摩ニュータウン・キリスト教会」と記したが、この教会を包括する「宗教法人 東京福音センター」の加盟申請であることを確認している。
- 以上 4 点の審議項目は書面決議により承認を確認し、総会を終了した。

次回日程 【2021 年度第 1 回常任委員会】2021 年 6 月 18 日（金）10：00－12：00

日本福音ルーテル教会事務局（ウェブ会議）

部落問題に取り組むキリスト教連帯会議（部キ連）

■第38回総会

日 時 2021年5月17日（月）10：30－12：15

場 所 ウェブ会議

出席者 カトリックから2人

開会礼拝 李 根秀牧師（在日大韓基督教会）

報 告

1. 2020年度諸報告
 - (1) 部キ連活動報告
 - (2) 決算報告
 - (3) 監査報告

審 議

1. 2021年度委員会案
2. 2021年度活動計画案
3. 2021年度予算案
4. 加盟教団・教派 活動報告

記念講演 「狭山事件再審に向けた現状と課題」

講 師 安田 聡さん（部落解放同盟中央本部）

狭山事件は58年前の1963年5月1日に発生した女子高生殺人事件。犯人とされた石川一雄さんは現在仮釈放中で、無罪を主張し第3次の再審請求をしている。1974年に東京高裁が下した無期懲役判決が確定判決となっているが、有罪の証拠とされた脅迫状の筆跡、被害者のものとされた万年筆、自白などは、科学的な鑑定や判決後に開示された証拠などで、ことごとく覆されている。弁護団は241点もの新証拠を提出しており、今後は鑑定人尋問（事実調べ）を求めていく。世論の広がりが重要となる。

子どもと女性の権利擁護のためのデスク

■事務局会議

日 時 2021年5月19日（水）14：00－16：00

場 所 ウェブ会議

出席者 6人

報 告

1. 正義と平和全国集会大阪大会分科会の参加申し込みについて
2. 東京教会管区教区担当者の分かち合いの実施状況について
3. 各教区の現状について

審 議

次回定例会議の審議事項の検討

「未成年者と弱い立場におかれている成人の保護のためのガイドライン」が2月の司教総会において承認されたが、ガイドラインを実効性のあるものにしていくために、司教協議会の責任で行うことなどについて、10月の常任司教委員会に提案できるよう、事務局で整理し定例会議で審議することになった。

HIV/AIDS デスク

■事務局会議

日 時 2021年5月12日（水）10：00－11：00

場 所 ウェブ会議

出席者 5人

報 告

1. 2021年度 第2回事務局会議（3月8日）
2. 2021年度 第2回定例会議（3月24日）

審 議

次回の定例会議の審議、報告内容、資料などを確認した。

■定例会議

日 時 2021年5月26日（水）13：00－15：00

場 所 ウェブ会議

出席者 11人

報 告

1. 2021年度第3回事務局会議（5月12日）
2. 2021年度 第2回（通算第106回）定例会議（3月24日）
3. 勉強会日程変更告知（10月9日から11月27日に変更）
4. ホームページ更新について
5. サポーター登録者データの精査と連絡
6. 今後の行事・予定など
7. 社会司教委員会拡大合同会議（5月12日）
8. 神学院助祭団の中央協議会来館について（7月20日）

審 議

1. 正義と平和全国集会 大阪大会参加について
分科会主催申込を行うこととなった。
2. 「絵本読み聞かせ」について
ホームページ上にHIV/AIDSについて書かれている絵本の紹介を行うこととなった。
3. ニュースレター発行について
費用対効果を考え、当初はホームページ上で掲載を行い、告知はFacebookなどで行う。紙媒体の発

行も引き続き検討を行う。

4. 勉強会について

参加者募集方法などについて検討を行った。

5. 内規案

内規案が承認された。2021年5月26日付で内規が発行となった。

6. 認定NPO法人 ふれいす東京

寄付(3,000円)およびサポーター登録を行うこととなった。

7. その他

次回日程	事務局会議	2021年7月8日(木) 10:00-11:00
	定例会議	2021年7月21日(水) 13:00-15:00

中央協議会事務局

■総務

7月会議予定

1日(木)	常任司教委員会	日本カトリック会館
1日(木)	カリタスジャパン啓発部会(ウェブ会議)	〃
12日(月)ー16日(金)	2021年度第1回臨時司教総会	〃

カトリック中央協議会 「会報」 2021年7月号 (通巻589号)

発行日 2021年6月20日

発行 宗教法人カトリック中央協議会 <https://www.cbcj.catholic.jp>

〒135-8585 東京都江東区潮見 2-10-10 電話 03-5632-4411 Fax 03-5632-4457